

授 業 計 画 書

シ ラ バ ス

科目名	選択科目Ⅱ（ファッション発展科目）	担当教員	曾我 武（実務経験有）
配当年次	専門課程 2 年次	授業形式	講義 演習
必修・選択	必修科目（アパレル専攻）	履修時間数	175 時間（5 時間／週）

項 目	内 容					
授業の主題と目標	ファッション業界で“つくる”職種となる「デザイナー」や「パタンナー」の業務に必要な専門的知識と技術の学習。フラットパターンメイキング・ドレーピング・アパレル CAD 等、あらゆるパターンメイキングを応用発展させ、多様なデザインに対応出来る柔軟な思考と、発想されたデザインを正確なパターンにする高度な技術力を習得。					
目標資格	日本ファッション教育振興協会 パターンメイキング技術検定 2 級					
使用テキスト	パターンメイキング技術検定試験 2 級ガイドブック					
参考書	必要に応じて紹介					
授業計画	1 学期	1	導入・アパレル企業のパターンメイキング	2 学期	19	工業用パターンメイキング実技
		2	人体とパターンメイキング		20	グレーディング実技
		3	フラットパターンメイキングの知識		21	実習・演習 1
		4	ドレーピングの知識		22	実習・演習 2
		5	工業用パターンメイキングの知識		23	実習・演習 3
		6	グレーディングの知識		24	実習・演習 4
		7	グレーディングとアパレル CAD		25	実習・演習 5
		8	マーキングと書類の知識		26	実習・演習 6
		9	素材の知識		27	実習・演習 7
		10	素材とファーストパターンメイキング		28	実習・演習 8
	2 学期	11	素材とサンプルチェック	3 学期	29	アパレル CAD 1
		12	素材と工業用パターンメイキング		30	アパレル CAD 2
		13	フラットパターンメイキング縮尺実技		31	アパレル CAD 3
		14	工業用パターンメイキング縮尺実技		32	アパレル CAD 4
		15	グレーディング・縮尺実技		33	アパレル CAD 5
		16	素材とファーストパターンメイキング・縮尺実技		34	アパレル CAD 6
		17	素材と工業用パターンメイキング・縮尺実技		35	総括
		18	ファーストパターンメイキング実技			
評価方法	1・出席率 2・授業態度 3・課題 4・期末テスト 以上の累積により評価する。(期末テストによる評価だけではない) 注：出席率 80% 以下の学生には期末テストを行わない。					
学生へのメッセージ	ファッション業界におけるクリエイターへ必要となる日本ファッション教育振興協会主催の パターンメイキング技術検定試験 2 級の取得を目指します。 また、デザインから生産に至るアパレル産業を様々な視点から多角的に学びます。					